

## 第2回 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区体験的歴史学習基本構想検討委員会 議事要旨

### 1. 体験的歴史学習基本構想に盛り込むべき内容について

- ・第1回委員会における議論及び「古墳壁画の保存活用に関する検討会」(文化庁設置)において<キトラ古墳壁画を保存管理する施設を公園内に設けることを基本としていくこと>が了解された点を踏まえ、体験的歴史学習基本構想に盛り込むべき内容について、事務局より説明を行った。

### 2. 地域と連携したイベントプログラムを考える懇談会について

- ・地域と連携したイベントプログラムを考える懇談会について、事務局より説明を行った。

### 3. 委員からの主な意見

#### <学習内容・展開手法・プログラムについて>

- ・渡来人に関する取扱いは、研究の進み具合を踏まえ誤解を招かないような内容として欲しい。
- ・渡来系の文化に影響を受けた飛鳥文化とともに、それが日本各地へどう広まったのかという視点も重要である。
- ・渡来人がもたらしたものにより、国がどのように変わったのかなど、我が国の成り立ちについて学べる場となるとよい。
- ・世界遺産登録への後押しとなるような、国際性の視点を是非盛り込んでほしい。
- ・東アジアの人々が来訪し、自らのルーツが飛鳥に保存されていることを知ることができるような内容にしてほしい。
- ・学習内容が難しすぎるため、子供達が来ても理解できるようなものも必要ではないか。
- ・キトラ古墳壁画の公開時もそうであったが、飛鳥を訪れる人は短時間で帰る人が多い。来訪者によって混雑する箇所とそうでない箇所の差が激しいのが実態であると思われる。利用予測に即して使いやすさについて考えるべきである。
- ・プレオープンをして、実際に体験した方から、ご意見をいただき展示に反映できる仕組みを検討すべきではないか。
- ・本地区には、専門家も来訪すると思われ、新しい技術と新しい情報の発信がどんどんされるほうがよい。
- ・発掘調査現地説明会などには、遠方から宿泊して来訪する方もいるため、こうしたリピーターへの配慮もしてほしい。
- ・春と秋だけ多くの方が来訪するという印象が強いので、もう少し年間利用を検討することが必要ではないか。
- ・体験学習館では、東アジアの壁画の展示とともに、高松塚壁画館にある模写壁画の活用も検討することが可能ではないか。
- ・屋外体験では農地を保存するだけでなく、農具や古代衣装等の再現なども含め農法を保存するという視点に立って、公園内だからできるイベント等を仕掛けていくことも必要では

ないか。

- ・発掘をした上で整備、開園するのではなく、発掘過程自体も公園の中で示せるような工夫を検討してほしい。

- ・国営公園の他の4地区や公園外の施設等との関係を分かりやすく説明すべきである。

<人材育成及び関係団体との連携について>

- ・管理や案内には専門的な知識や総合力が必要であり、ボランティアの枠を超えて専門的な職として展開することが必要ではないか。
- ・一般の来訪者は飛鳥の歴史のことだけでなく周辺の食べ物などのことも知りたいと思われる。こうしたことへの対応を含め、どういう人材が必要なのかをイメージして検討していくことが必要ではないか。
- ・体験的歴史学習を展開するためにはエデュケーターの育成が肝要である。飛鳥に合ったエデュケーターの位置づけを検討することが必要である。
- ・市民を単にビジターとして捉えるのではなく、担い手・パートナーとして公園あるいは施設の管理に入っていくことが重要であり、この視点を強化することが必要ではないか。
- ・パートナーを支える機能が弱いのではないか。
- ・里地里山体験フィールドなどは開園前から住民とともに活動し、その結果を設計に反映するという構想や計画の中に盛り込むことが必要ではないか。
- ・住民参加による景観整備の実例では、「専門知識が無くてもよいか」と問われることもあるため、ボランティアのハードルを下げ、参加しやすくすることも大切である。
- ・公園が完成する前から連携に向けた体制づくりが必要である。
- ・これまでの国営公園との関わりを考慮し、飛鳥保存財団を重要視して取り上げてほしい。

<施設の設置・運営管理について>

- ・体験学習館は色々な機能を持たせるよりも博物館的な機能をメインとしたほうが良いのではないか。
- ・現段階で指定管理者制度で対応するかどうかを決めるのは困難であろうが、基本的にはいろいろな調整機関と連携を取りながら実施する仕組みづくりが必要ではないか。
- ・収益を得て運営し、仕事として村民に提供し地域の活性化につながるようにしないと長続きしないのではないか。
- ・地域産材の積極的利用など、建設・運営に村人が関わることができ、地域活性化につながるよう配慮してほしい。

<その他>

- ・「文化観光」が求められているが、全国にモデルがない状況である。飛鳥はモデルになるのにふさわしく、そのように検討してほしい。